

# 令和7年度すくわくプログラム活動報告

江戸川区東葛西保育園

## テーマ「感触遊び」



子どもの『やってみたい』を育てよう」 子どもの「すくすく×わくわく」をおうえん

東葛西保育園では子どもが「触ってみたい」「もっとやってみたい」という主体的に遊ぶ力を育てるために、様々な素材に触れ五感を刺激できる環境を整えてきました。感じたことを言葉にして表現力や想像力を育つことや素材に触れた心地よさから安心感やリラックスできることなど、心の成長を促すことをねらいとして取り組みました。



### 芝生の絨毯\*雲のようなマット

春は裸足になることが気持ちよくなる季節。保育園では人工芝のシートの上を歩いたりクッションマット寝転んであそんだりします。「足の裏がチクチクしてくすぐったい。」「ふわふわして気持ちいい〜。」と子どもたちの声が上がります。



### はてなBOX

ひまわり組が作った「はてなBOX」です。3つの穴から手を入れて感触を味わいます。「片栗粉」「綿」「氷」「紙吹雪」などなどクイズ形式になっていて何が入っているかはお楽しみです。



### いつでも砂あそび

東葛西保育園では室内にモーションサウンドであそぶ場所を設置しています。いつでも好きな時に楽しめます。



### いい湯だな〜♪

寒い日は「先生、足湯作って〜。」と子どもたちからリクエストがあがります。入浴剤もいれて「いいにおい♪」

子どもたちは「感触遊び」を楽しみながら、「いれて」「貸して」のやり取りや順番を守ることなど自然に友だちとの関りが増えて社会性が育ってきています。1・2歳児も大きなクラスの子もたちがダイナミックに遊ぶ様子を見て、真似をしたり刺激を受けたりする姿が見られます。私たち保育士も活動を通して保育園ならではの育ちあいを感じることができました。今後も子どもたちの育ちを共有しながら取り組みを継続していきます。